

# 「建築基礎構造設計指針」改定講習会（追加講習会）

## 主催

日本建築学会 構造委員会 基礎構造運営委員会

## 後援（予定）

鋼管杭・鋼矢板技術協会、コンクリートパイル・ポール協会、住宅地盤品質協会、全国地質調査業協会連合会、地盤工学会、東京建築士会、東京都建築士事務所協会、土木学会、日本基礎建設協会、日本建設業連合会、日本建築家協会、日本建築構造技術者協会、日本建築構造設計事務所協会連合会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会、日本建築センター（以上、50音順）

## 主旨

『建築基礎構造設計指針』の前回改定から18年が経過しました。本改定版は、前回改定から今日までの間に生じた建物の安全性や機能性に対する社会のニーズの多様化ならびに建築基礎構造・地盤に関する様々な学術・技術の進展を反映させたものです。主な改定点は以下の通りです。

- ①上部構造に合わせ、基礎構造に対してレベル2荷重時の設計を行うことを基本方針としてその道筋を示し、建物の重要度を考慮した基礎構造の性能グレード（安全性のレベル）を設定しました。これに直接関連する4章の地震荷重と地盤変位による荷重、ならびに5-9章の地震荷重に対する設計に係る節については大幅な変更となりました。
- ②同時にこれまで不明瞭な部分があった、常時からレベル2荷重時に対する安全性の検証方法、検証に用いる荷重・耐力係数法の安全係数や限界値を可能な限り明確にしました。
- ③直接基礎の鉛直支持力における地下階部分の排土荷重の考え方、荷重の傾斜による支持力低減の考え方について、最

近の知見を反映させて見直しました。

今回の刊行を機会に、書籍に沿って内容をご説明する講習会を企画しました。奮ってご参加ください。

※本講習会は11月29日に東京で実施のものと同じ内容です。

## 参加費（テキスト代含む）

1. 日本建築学会会員 13,000円
2. 後援団体会員 15,000円
3. 上記以外 18,000円

## テキスト

『建築基礎構造設計指針』（第3版）

B5判、約500頁

## 申込方法\*

下表を参照のうえ、下記いずれかの方法でお申し込み下さい。お電話での申し込みは受け付けておりません。申し込み後の会場の変更・他講習会への振り替えはできませんので、ご注意ください。

### ①参加申込書（郵送）による申込み

参加費をお支払いのうえ、必要事項を明記した参加申込書（2ページ目）と参加券送付用封筒（84円切手貼付、宛名記入）を同封し、お申し込みください。

### ②WEBからの申込み

日本建築学会ホームページ「催し物・公募」からお申し込みください（参加申込書と参加券送付用封筒の郵送は不要）。

<https://www.aij.or.jp/>

開催地・期日	会場	定員	申込方法*・申込先	参加費支払い方法
東京 2020年 1月21日(火)	砂防会館別館 (千代田区平河町2-7-4)	600名	<b>①参加申込書（郵送）による申込み</b> 日本建築学会 事業G 「基礎指針改定講習会（追加講習会）」係 〒108-8414 東京都港区芝5-26-20 TEL：03-3456-2057	<b>○銀行振込</b> ・三菱UFJ銀行京橋支店 普通預金口座 2318455 シヤ）ニホンケンチクガツカイ <b>○現金書留</b>
			<b>②WEBからの申込み</b> 日本建築学会ホームページ「催し物・公募」からお申し込みください。 <a href="https://www.aij.or.jp/event/detail?productId=624871">https://www.aij.or.jp/event/detail?productId=624871</a>	<b>○クレジットカード決済</b> *領収書は原則、カード会社発行の「利用明細書」をもって代えさせていただきますが、必要な方は当日、休憩時間に受付でお渡ししますので、その旨お申し出ください。

## プログラム

時間	10:00~	10:05~10:35	10:35~11:20	11:20~12:20	休憩 (1時間)	13:20~14:20	14:20~15:20	15:30~16:20	16:20~17:00
内容	開会 挨拶	1章~3章 序論 基礎構造の計画 敷地地盤の安全性	4章 荷重	5章 直接基礎		6章 共通事項 杭の鉛直	杭基礎 杭の水平 付録	7章, 8章 パイルド・ラフト基礎 異種基礎	9章, 10章 地下外壁と擁壁 施工管理
講師	時松孝次 (東京ソイルリサーチ)		新井 洋 (建築研究所)	青木雅路 (竹中工務店)		長尾俊昌 (大成建設)	土方勝一郎 (芝浦工業大学)	佐原 守 (大林組)	土屋富男 (竹中工務店)

※司会は鈴木康嗣（鹿島建設）が行います。

※講師は都合により変更となる場合がございます

# 講習会参加申込書

講習会名	「建築基礎構造設計指針」改定講習会(追加講習会) 東京会場			
参加者 *1	フリガナ		会員番号	
	氏名			
会員区分 *4	<input type="checkbox"/> 日本建築学会会員 (個人会員/法人会員・賛助会員 *2) <input type="checkbox"/> 後援団体会員 (団体名・No. 等 ) <input type="checkbox"/> 上記以外			
勤務先名 *3		所属部署		
住所	〒 - ( <input type="checkbox"/> 勤務先・ <input type="checkbox"/> 自宅 )			
電話		FAX		
E-mail				
参加費	円			
支払方法・ 申込方法 *4-6	<input type="checkbox"/> 銀行振込： 指定口座に入金のうえ、本申込書(振込依頼銀行欄記入または振込明細書コピー貼付)と参加券送付用封筒(84円切手貼付、宛名記入)を同封し、お申し込みください。折り返し参加券と領収書をお送りします。			
	<input type="checkbox"/> 現金書留： 本申込書と参加券送付用封筒(84円切手貼付、宛名記入)を同封し、代金を添えてお申し込みください。折り返し参加券と領収書をお送りします。			
振込元銀行 (右欄記入の代わりに、振込明細書コピーを貼付いただいても結構です。)	銀行名・支店名	銀行	支店	
	振込依頼人(社)名			
	振込日	年	月	日
	振込金額	円 (他と合算送金の場合は、通信欄へ内訳をご記入ください)		
関連催し物のご案内	<input type="checkbox"/> 今後、関連する講習会等催し物の案内を希望しない。 (今後、関連する講習会等催し物のご案内をお送りします。希望されない方は、□に✓を記入してください)			

\*1: 同一組織での複数名によるお申し込みの際は、参加者全員の①氏名(フリガナ)、②会員番号、③会員区分を通信欄にご記入いただければ、申込書は1枚で結構です。

\*2: 法人会員・賛助会員は、1口につき5名を会員扱いとします。

\*3: 領収書の宛名は勤務先名とさせていただきます。ほかに宛名の指定がある場合は通信欄にご記入ください。

\*4: 該当区分の□に✓を記入してください。

\*5: 動画配信・他講習会への参加の振り替えはできません。

\*6: 参加費の払い戻しはいたしません。なお、振込手数料は申込者にてご負担ください。

## 通信欄